



髄膜炎菌感染症

杵築が元気な子どもの育つ街となるために、感染症の蔓延をどのように予防すべきかシリーズで学びます。
第21回目は友岡医院の友岡操先生に、髄膜炎菌感染症について話を聞きました。

髄膜炎菌感染症とはどのような病気ですか

感染経路は？

症状は？

治療方法はありますか？

登園・登校はいつからよいですか？

髄膜炎菌という菌に感染することで、敗血症、そして名前の通り髄膜炎に進展する恐ろしい病気です。乳児においてはヒブ・肺炎球菌と共に細菌性髄膜炎を発症させる起炎菌の1つです。

くしゃみなどによる飛沫感染で、髄膜炎菌が鼻のど、気管の粘膜などから体に入ること、ヒトからヒトへと感染します。

発熱・頭痛・嘔吐を主症状とします。風邪の症状に似ているため、早期診断がとて難しい病気です。

抗菌薬を投与します。発症が確認されたら早期に治療を始めることが大切です。

有効な治療の開始後24時間は患者を隔離しなければなりません。

発症しやすい年齢は？

予防方法はありますか？

*

細菌性髄膜炎の中で大規模な流行を起こすのはこの髄膜炎菌によるものであることから「流行性髄膜炎」とも言われています。世界全体では年30万人の患者が発症し、3万人の死亡例が出ています。我が国での発症数は1990年には一桁まで減少しましたが、2011年に宮崎県の高校の学生寮で集団発生があり、1名が死亡しました。

生後3〜5ヶ月と16歳以上の2つのピークがあります。学校やクラブ活動での流行もあり、発症した場合は速やかな対応が必要です。

死に至ることもあり、致死率は10%といわれています。また、回復後も10〜20%に聴覚障害・マヒ・てんかん等後遺症が残ることもあります。いったん発症してしまったら治療するのが困難な病気です。

次あげる人たちは、患者が診断を受けてから24時間以内に抗菌薬の予防投与をうけましょう。

- 患者と密に接触する家族・保育所・幼稚園
- 食器用具の共有等唾液接触のあった者
- 同じ住居で寝食共にする者

現在我が国ではワクチンはありませんが、2014年に製造販売が承認され、今後の流通が期待されます。一日も早くワクチン接種が可能となることを望んでやみません。

防火訓練



文化財を守れ！防火訓練を実施

1月26日の「文化財防火デー」にあわせ、25日に小谷区の小谷観音堂で防火訓練が実施されました。地元住民や消防団らが協力し、バケツリレーや文化財搬出訓練、消火器を使用した初期消火訓練等を行いました。

イベント



第6回杵築市支部対抗駅伝競走大会

1月25日に杵築市体育協会の支部対抗駅伝が開催されました。今年度は9支部が参加し、10区間計18.8kmをタスキでつなぎました。
1位・杵築支部 2位・大内支部 3位・中支部

協定

杵築市高齢者等SOSネットワーク事業」連携協定調印式



SOSネットワークに新たに16店舗

「杵築市高齢者等SOSネットワーク事業」連携協定調印式が2月13日に行われ、市内・隣接地域のコンビニエンスストア11店舗および市内金融機関3社5支店と新たに協力関係を結びました。

閉校



ファイナルプロジェクト ～感謝の気持ちを込めて～

2月5日、山香農業高校の生徒たちが「ファイナルプロジェクト」として〈仲間と振り返る会〉や地域とのお別れイベントを開催しました。

有志の出し物や恩師へ向けたビデオメッセージ、全生徒による長縄跳び挑戦などのち、生徒たちは同校から中山香駅周辺地域をパレードし、お世話になった施設や地域の方に鉢植え等を贈り感謝の言葉を述べました。

中山香駅前で行われた〈感謝の集い〉では、「卒業しても母校で学んだことを忘れずに頑張る」と地域の方から激励やお別れの言葉が送られました。

同校では、3月1日(日)に最後の卒業式と閉校式が行われます。



ご寄贈ありがとうございます

杵築市芸能文化協会から車椅子2台

第28回チャリティー芸能大会での収益金
(車椅子は杵築市社会福祉協議会で活用されます)
《敬称略》